

経済評論家に聞く「消費税増税」①

貧困層の暮らしを直撃



山家 悠紀夫 「暮らしと経済研究室」主宰

安倍首相が消費税率を来年4月から8%へ引き上げることを発表した。暮らしへの影響について経済評論家の山家悠紀夫さんに聞いた。

収入減り負担増える 食つや食わずで生活している年収200万円以下の人

企業や富裕層を優遇 庶民はこれだけ痛みを押しつけられるのに、大企業や富裕層は恩恵を受ける

先日発表された最低賃金全国平均額は時給764円で、引き上げ率は約2%

生活保護受給者や年金生活者もっと大変だ。現職。

修正前に指摘事項を吟味

税理士 疋田英司

実地の調査を行った場合で申告が正しい場合は、「更正決定等」をすべきと認められない旨の通知が書面で伝えられる。

最近の 税務調査 一方、申告内容が正しいと判断した場合、修正申告等をする場合、不服申立てできないが、更正の請求はできる旨の書面が交付される。

生涯講座 10月度 生涯研究

顎関節症の診断と治療

経過観察で症状改善多いと窪木氏



「クロスバイトに注意」と語る窪木拓男氏。10月13日、M&Dホール

臨床・学術部は生涯研究講座「臨床エビデンスに基づく顎関節症の診断と治療」を10月13日、M&Dホールで開いた。岡山大学大学院教授の窪木拓男氏が講師を務め、67人が参加した。

歯周治療シリーズ始まる

大阪市北部、同東部、南河内地区

咬合の不調和が認められないのに違和感がある

インプラント周囲炎で講演

堺・高石・和泉地区

インプラントの普及に伴い、他院で治療を受けた患者を診る機会が増えている。堺・高石・和泉地区は、高石開業の中島康氏を招き、10月24日に「歯周治療がベースでインプラント周囲炎は治る」を堺市内で開き26人が参加した。

調査の区分

「国税の調査のうち、納税義務者の支配管理する場所等に臨場して質問検査等を行う」ことを実



地を納税者に意思確認することになった。なお、将来、調査結果の説明事項以外に問題が発生した場合は、再調査することがあるとの説明もされる。

また、「〇〇税についてのお尋ね」と題する文書を使い、税務調査で確認したい内容を質問される場合がある。このお尋ねは、「行政指導」の範疇であり、税務調査とは異なる。このため、「お尋ね」により指摘された事項を自ら修正申告等すれば加算税はかからないとする教示文が掲載されている。税務署が指摘する事項についてよく吟味した上で、誤りがあった場合は、自ら修正申告等を行えばよいと考える。しかし、「お尋ね」の中には、身に覚えのないような指摘事項もあるようなので、内容はしっかり吟味する必要がある。

他にインプラントトラブルの改善症例を動画で詳しく解説した。(高石市・兵頭正道)

新卒・第二新卒DHの採用なら... ハモナビ 学校求人プラン Wのアピール!! 長期掲載!! ①60校のDH養成学校へハモナビオリジナル「求人ファイル」設置! ②WEB上特設求人コーナー「新卒求人コーナー」開設!